開設講習名	【選択必修】情報化社会の現状と教育の情報化		講　師	多田村 克己・中村 秀明		
講習会場	山口大学常盤キャンパス		会場所在地	山口県宇部市		
開 設 日	平成 30 年 6 月 24 日		時間数	6 時間	受講予定人数	80 人
受講者募集期間	平成 30 年 4 月 6 日～平成 30 年 4 月 14 日		履修認定時期		平成 30 年 8 月 8 日まで	
主な受講対象者	小学校・中学校・高等学校・特別支援学校教諭、養護教諭、栄養教諭					
受講料等総額	6,000 円	(うち受講料以外の経費)				
取り扱う事項	教育の情報化(情報通信技術を利用した指導及び情報教育(情報モラルを含む。)等)					

【到達目標】

・社会における情報化の進展について理解し、説明することができる。
・情報化社会におけるトラブルやリスクについて理解し、適切に対処できる。
・教育の情報化について理解するとともに、教育の情報化を推進することができる。

【講習の概要】

情報技術の発達は目覚ましく、学校教育においても教育の情報化は日々進展している。本講習では、日常生活に深く関わっている情報技術の現状や最新動向について述べるとともに、若年利用者特有の情報化社会におけるトラブル(ネット犯罪やネット被害など)について説明し、学校教育における情報系リスクの回避・低減について考える。さらに、情報技術を活用した教育について説明を行う。

～講習の計画～

(1) 情報化社会の現状
　・社会における情報化の進展
(2) 情報化社会におけるトラブル
　・情報化社会における一般的なトラブル
　・若年利用者特有のトラブル
(3) 学校教育における情報系リスクの回避・低減
　・情報セキュリティの基本原則
　・情報セキュリティ強化策
(4) 学校教育における情報リテラシー、情報モラル教育
　・中高生ネット利用の現状と情報リテラシー教育
　・効果的な情報モラル教育の進め方
(5) 教育の情報化
　・教育の情報化の動向
　・教育の情報化の現状と課題
　・国内外における教育の情報化の実践事例

【評価の方法・評価基準】

評価の方法: 筆記試験
評価基準: 合格:講義の内容を理解し、説明できる。不合格:それ以外

【テキスト・参考文献】

事前にテキスト(資料)を配布予定。文部科学省等の Web 上の資料を利用します。また、関連資料・書籍に関しては、講習内で紹介します。

【受講者への伝達事項】

特になし。